



熊谷市立妻沼南小学校

大谷 裕紀

一 学校の沿革

平成六年四月 妻沼町立妻沼南小学校として

開校 十一学級 児童数二百九十八名

平成十五年十一月開校一〇周年記念式典開催

平成二五年五月開校二〇周年航空写真撮影

令和五・六年度

熊谷市教育委員会委嘱 学習指導研究学校

令和六年十月開校三〇周年記念式典開催

本校は、「教育の道は家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実がなる」と教えられた幡羅高等小学校跡地を校区に持ち、旧妻沼町最後の小学校として誕生し、平成十七年十一月一市二町合併により熊谷市立妻沼南小学校に改名した。

校訓「心は美しく 望みは高く」は、校歌三番でも歌われており、校門を入り校舎を見上げると二階通路に大きく掲げている。

校章・校歌制定に係るエピソード

1 校章

① 平成六年年 制定

② 歴史を紐解くと校章について一般公募が行われ、当時高校一年生の応募作品が採用された。

2 校歌

① 平成六年 制定

② 校歌三番に歌われる「心は美しく 望みは高く」は、校訓として、伝統を継承しながらも、新しいことに果敢に挑戦していく学校を後押ししてくれている。



妻沼南小学校校歌

原作曲 石塚 美和子
 補作曲 妻沼南小学校歌選定委員会
 作詞 稲田 浩

明るく ♩ = 126

妻沼南小学校校歌
 原作曲 石塚 美和子
 補作曲 妻沼南小学校歌選定委員会
 作詞 稲田 浩

校歌

一 朝日を浴びた 学び舎は
 瞳きらめく 今日始まり
 きつと会えるよ 笑顔の友に
 さあ踏み出そう 手に手をとって
 みんな仲良し 妻沼南小学校
 石塚 美和子 作詞
 稲田 浩 作曲
 妻沼南小学校歌選定委員会 補作

二 輝く太陽 青い空
 みどり豊かな 氷川の里に
 きつと届くよ やさしい気持ち
 さあ飛び出そう 大地をふんで
 みんな元気な 妻沼南小学校

三 夕日に映える くすの木は
 胸にあふれる 明日への希望
 きつと聞こえる はげます声
 心美し 望みは高く
 みんなの願い 妻沼南小学校

